

## 第4次いずみおおつ健康食育計画策定の概要について(案)

### 1 計画策定の趣旨

生涯にわたる健康づくりと食生活は相互に関係するものであり、健康・食育に関するさまざまな取り組みを、市民、地域および行政が協働で推進することによって、「健康」「食育」のお互いの相乗効果が生み出されるよう「第3次健康増進計画」と「第3次食育推進計画」を一体化し「いずみおおつ健康食育計画」を令和2年から令和6年度までの5か年の計画期間で策定し推進してきました。

本計画が令和6年度を以て終了することから、現計画の最終評価及び令和7年度からの次期計画を、本市の健康づくり推進条例に基づき、国や大阪府の関連計画、関係法令及び本市の関連計画との整合性に留意しながら、「第4次いずみおおつ健康食育計画」を策定いたします。

### 2 泉大津市健康づくり推進条例の2つのめざす姿

「市民のヘルスリテラシーの向上」と「健康づくりを推進していく気運の醸成」をめざし、従来からの生活習慣病予防対策に未病予防対策等を加え、①健康状態の見える化、②学びの場の充実、③食育の推進、④多様な選択肢を中心に取組み、健康寿命の延伸と生活の質の向上を図ります。

### 3 国の「健康日本21(第三次)」で示されたビジョン等について

健康日本21(第二次)で示された課題、予想される社会変化(一部抜粋)

- ・健康寿命などの指標は改善したが、一次予防に関する指標(運動習慣者の割合やメタボの割合など)が悪化。
- ・少子化・高齢化がさらに進み、総人口・生産年齢人口が減少し、独居世帯が増加。
- ・女性の社会進出、高齢者の就労拡大など社会の多様化がさらに進む。

- (1)ビジョン 全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現
- (2)基本的な方向 ①健康寿命の延伸と健康格差の縮小  
②ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり など
- (3)新たな視点 ①女性の健康  
②自然に健康になれる環境づくり  
③多様な主体による支援  
④ICTの活用 など

### 4 計画期間について

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	
国		「健康日本21(第三次)」													
大阪府		「第4次大阪府健康増進計画」													
泉大津市	現計画	「第4次いずみおおつ健康食育計画」										→			

### 5 令和6年度における計画推進委員会のスケジュールについて(予定)

	第1回	第2回	第3回	第4回
開催月	5月	8月	10月	令和7年2月

・主に、計画策定に関する調査、素案の審議及び承認を行います。

## 第4次いずみおおつ健康食育計画におけるアンケート調査について

市民の健康づくりや食育に関する意識やニーズ、動向などを把握するため、小学生、中学生、保護者、16歳以上の市民、企業を対象にアンケート調査を実施します。

### 【調査対象・配布先・調査分野】

対象	アンケート配布先
①小学5年生	旭小学校・条東小学校、条南小学校
②中学2年生	誠風中学校
③上記①②及び就学前児童の保護者	上記4校及び、かみじょう認定こども園
④16歳以上の泉大津市民	無作為抽出による2,000人
⑤泉大津商工会議所会員企業	200社
アンケート調査分野	
栄養・食生活	身体活動・運動
休養・睡眠	飲酒・喫煙
歯と口の健康	けんしん（健診・がん検診）
メンタルヘルス	ヘルスリテラシー、健康づくりの気運醸成
地域・職域等における社会環境整備	市の取り組みについて

### 【追加を検討する項目】

国の「健康日本21（第三次）」「第4次食育推進基本計画」、大阪府の第4次「健康増進計画」「食育推進計画」で示された新たな視点により追加されたアンケート項目は以下の通り。

#### →新たに追加された調査項目

分野	項目
栄養・食生活	果物の摂取について
飲酒・喫煙	妊婦の禁煙について
ヘルスリテラシー、健康づくりの気運醸成	アプリを利用した生活習慣や健康記録の把握
地域・職域等における社会環境整備	健康経営に取り組む企業について
	V.O.S. メニューロゴマークについて

#### →新たに追加された分野

分野	項目
重症化予防	食事・運動制限の有無、健康への関心度等
ロコモ・フレイル、骨粗しょう症	フレイルの認知度、骨粗しょう症検診の受診等
ICTを活用した健康づくりの推進	ICTを活用した健康づくり、健康記録管理等

国、府により示された新たな視点に加え、市独自の取り組みを加えた内容で、アンケート項目を検討していく。